

三 天保十一年四月 山田郡堤村ほか三力村の年貢納め方につ

き取り替わせ議定〔B〕

御年貢納方為ニ取替一議定之事

御年貢_{(諸)ぶせん}夫錢納方、近來一統等閑ニ相成、」依而從ニ御地頭所一

嚴重ニ被ニ仰渡ニ候ニ付、「兩荒戸拾壹給村役人一同相談之上議定之趣意、」左之通

一夏秋兩度之御年貢、御割賦通急度相納メ」可レ申事

一御年貢米永皆済之儀者、毎年十一月廿日限り、「西荒戸三ヶ村_{カイ}東荒戸今泉村江相納候御年貢ハ、「西三ヶ村給々ニ而取立、今泉村_カ西三ヶ村江相納候」御年貢者、今泉村給々ニテ取立、相互ニ右日限通」給々江取立置、同月廿五日桐生新町江出会、不納之者ハ「其給々ニ而立替、不レ残差引勘定可レ致候、尤立替」

為レ致候百姓ハ、其村之_{おきて}捉を以嚴重ニ取計可レ申候

右之趣、一同相_シ談之相究候上ハ、向來違變申間鋪候、「依而為ニ

取替申議定一札如レ件

河野權右衛門知行所

上州山田郡堤村

名主

幾右衛門印

天保十一子年四月

石川太郎左衛門知行所

同州同郡同村

名主

源兵衛印

(後略)